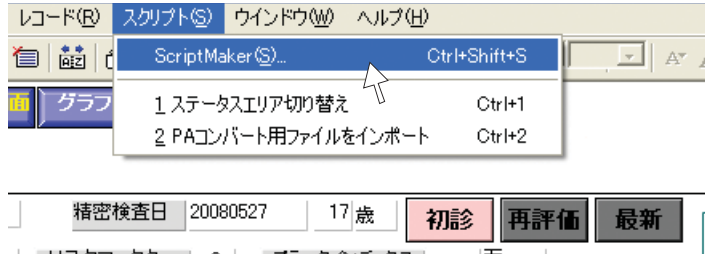


ウイステリア Pro3.1.1 (PerioAssistant3) 修正マニュアル

現象：〈PerioAssistant3〉でリスクファクターを入力すると、「遺伝子疾患」「消化器疾患」のチェックボックスに意図しないチェックが入ってしまう。

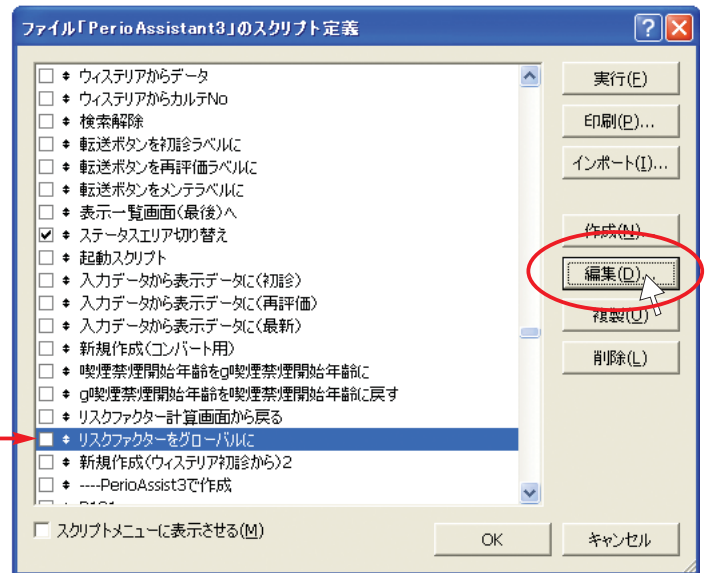
修正方法：

- ① ファイルメーカーを起動し、ツールバー「ファイル」→「開く」から「PerioAssistant3.fp7」を開きます。
- ② ツールバー「スクリプト」→「ScriptMaker」を選択します。

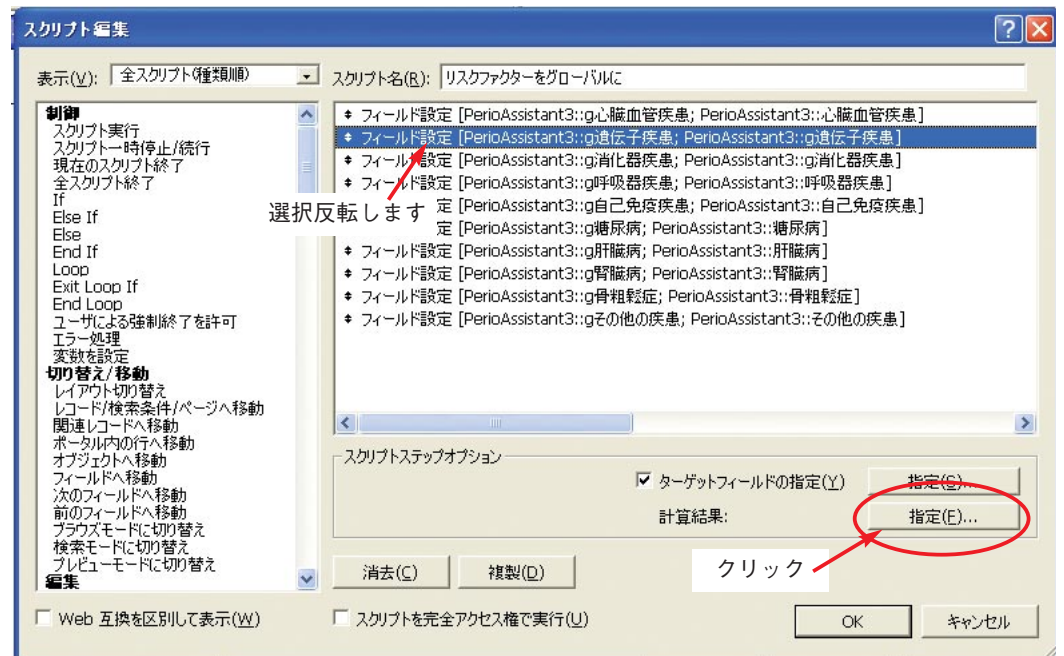


- ③ 「PerioAssistant3 のスクリプト定義」のダイアログが開きます。
スクロールして「リスクファクターをグローバルに」を選択し、右側の「編集」ボタンをクリックします。

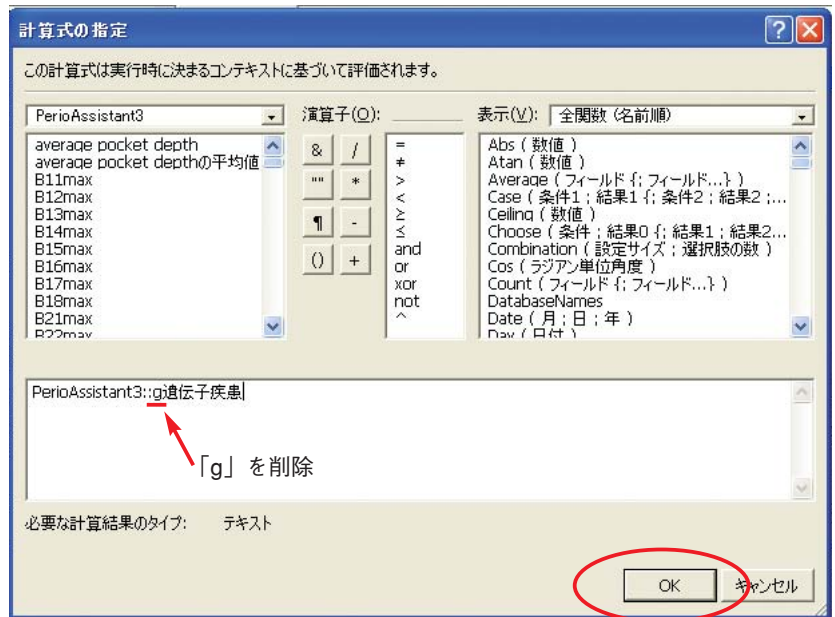
選択反転します



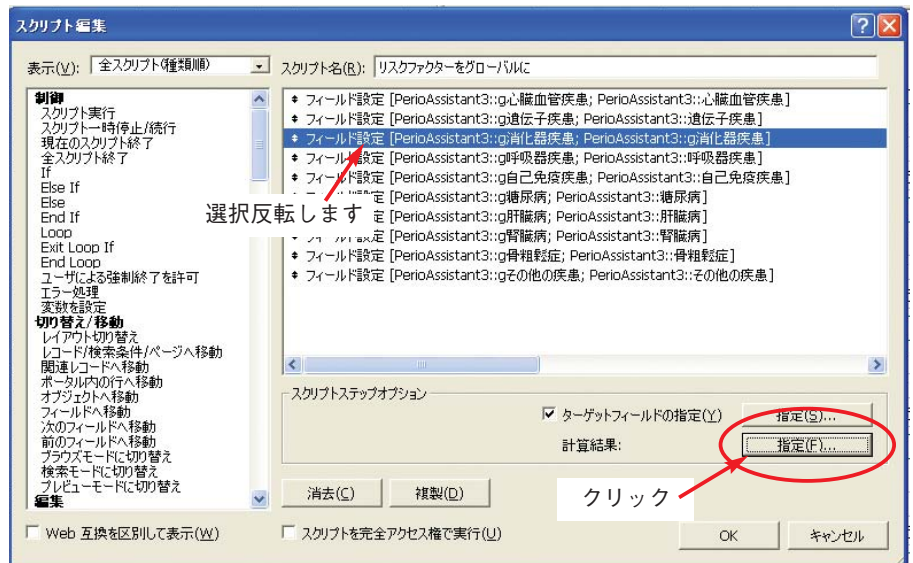
- ④ 「スクリプト編集」ダイアログが表示されます。2行目のフィールド設定「PerioAssistant3::g 遺伝子疾患; PerioAssistant3::g 遺伝子疾患」を選択反転し、右下の計算結果：「指定」ボタンをクリックします。



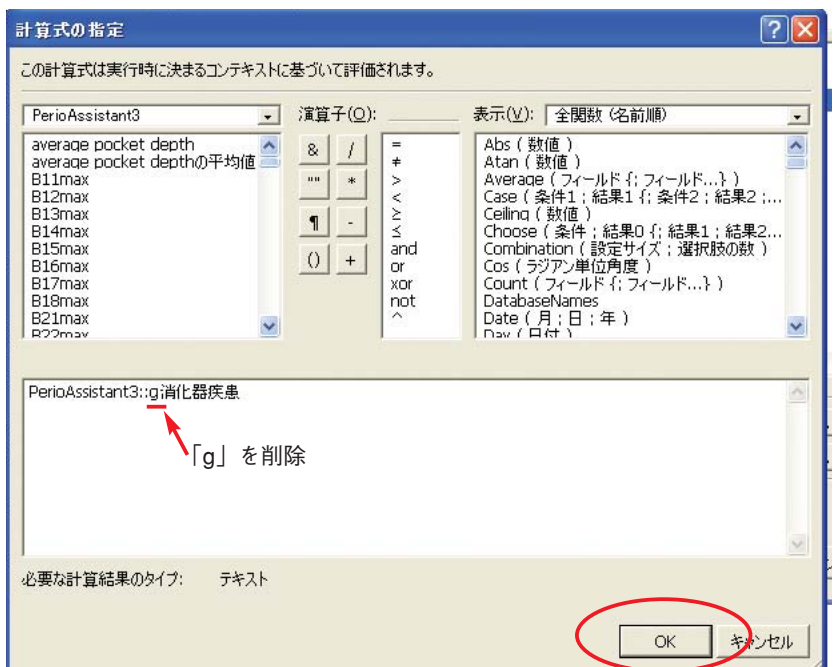
- ⑤ 「計算式の指定」ダイアログが開きます。
下の枠内の「PerioAssistant3::g 遺伝子疾患」
の「g」を削除し、[OK] します。



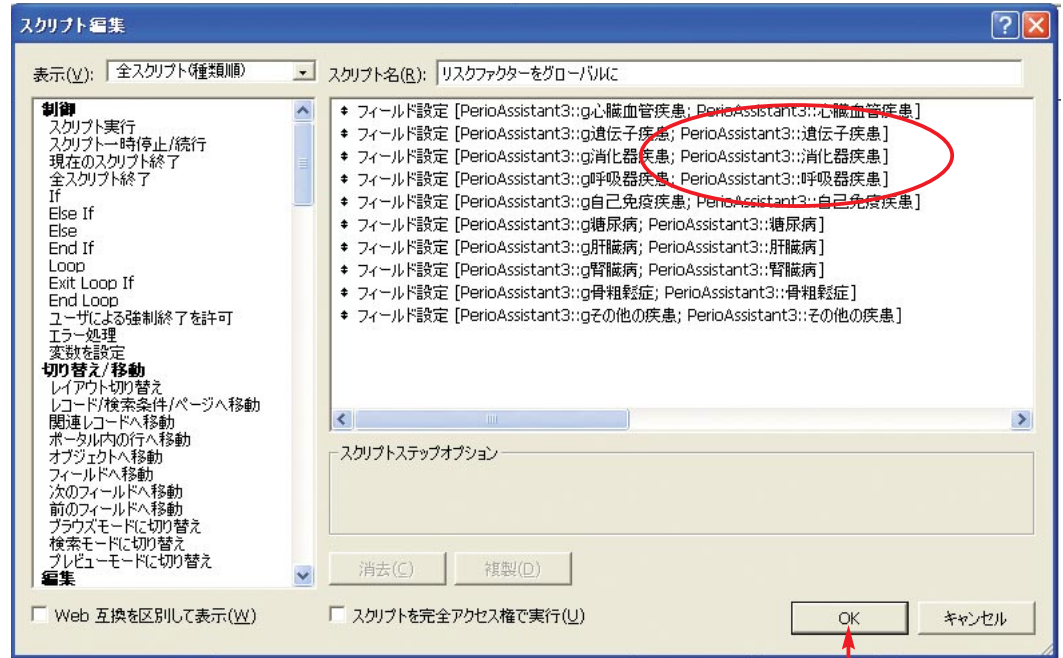
- ⑥ 「スクリプト編集」ダイアログに戻りますので、同様に3行目の〈フィールド設定 [PerioAssistant3::g 消化器疾患; PerioAssistant3::g 消化器疾患]〉を選択反転し、計算結果; [指定] ボタンをクリックします。



- ⑦ 「PerioAssistant3::g 消化器疾患」の「g」を
削除し、[OK] します。



- ⑧ 「スクリプト編集」ダイアログに戻ります。2カ所が修正されていること確認してから [OK] をクリックします。「スクリプトの定義」ダイアログに戻りますので、[OK] します。これで修正完了です。



確認後クリック

※画面は WindowsXP FileMaker8.5 のものです。

OS、FileMaker バージョンやご使用の環境により表示が異なる場合があります。読み替えてご利用ください。